

2023（令和5）年10月17日

2023（令和5）年度関西保育福祉専門学校

第1回学校関係者評価委員会報告

本校の学校関係者評価委員会設置要綱に基づき設置した学校関係者評価委員会において、第1回学校関係者評価委員会を開催いたしましたので、概要をお知らせいたします。

1 開催期日 令和5年10月10日（火）15:00～17:00

2 開催場所 関西保育福祉専門学校 2F 校長室

3 出席者

■ 学校関係者評価委員

NO	委員名	所属等	出欠
1	前田由季子委員	社会福祉法人 樫の木会 開明かしの木こども園 園長	出席
2	田淵勝彦 委員	社会福祉法人 みおつくし福祉会 救護施設 淀川寮 施設長	出席
3	丸山和幸 委員	社会福祉法人 三田谷治療教育院 芦屋翠ホーム 施設長	出席
4	水嶋正稔 委員	兵庫県立尼崎高等学校 校長	出席
5	越山紀湖 委員	保育科2年 保証人	出席
6	波多野靖明委員	社会福祉法人あひる福祉会 あひる保育園 副園長	出席
7	松本陽介 委員	学校法人阪急学園 副理事長 認定こども園 いるか幼稚園 園長	出席

■ 学校教職員

NO	名前	所属等	出欠
1	濱名 篤	学校法人濱名山手学院理事長 関西国際大学学長	出席
2	本田 あけみ	校長 関西国際大学経営学部 教授	出席
3	竹島 琢夫	事務局長	出席
4	榎本 優人	学校関係者評価委員会担当	出席
5	藤田 千波	保育科学科長 就職委員長	出席
6	藤井 和子	教務委員長	出席
7	吉田 しのぶ	入試委員長 学生指導委員長	出席
8	清山 莉奈	情報教育担当	出席

4 概要

(1) 理事長挨拶

(2) 校長挨拶

(3) 委員長選出

委員長に丸山和幸 委員が選出された。

(4) 報告

各報告について、委員より以下の通りの意見や質問があった。

報告事項1 「2022(令和4)年度関西保育福祉専門学校自己評価報告書」について

- ・就職先アンケート調査結果から コミュニケーション不足と指摘を受けた学生について、介護福祉科には留学生が多く、そのあたりでの指摘を受けたのではないだろうか。

報告事項2 学校の現状について

- ・離職率の高さはどこもが抱える現状であり、早急に改善が必要であるのと同時に、雇用側の意識改革も重要である。
- ・雇用側も、新卒の方が離職しないような方法・体制を取りながら運営していこうと心掛けている。ヒアリングを丁寧 to 実施し、早期離職者を防ごうと工夫している。
- ・新人にはベテランを付けるのではなく、年齢の近い先輩を配属し、2年目以降も続くように配慮をしている現状がある。
- ・相談内容はどのような種類が多いのか？
→クラス内での人間関係や、就職についてである

(5) 協議

報告事項1 2023(令和5)年度の取り組みについて

以下の通り、委員より意見及び指摘事項があった。

① 2023年度関西保育福祉専門学校 事業計画

- ・Wi-Fi問題は高校も同じような状況であるが、教員自体がまだまだICTについて行けていない現状がある。
- ・「保育者を目指す人口が大きく減少している」という実感がある。広報の在り方等も含めた大幅な変更・改革を求められていると実感している。
- ・保育現場でも少なからずICT環境が整いつつある。保護者への連絡ツールや園での出来事等をわかりやすく伝える手段として用いているが、まだまだ使いこなせてはいない現状がある。
- ・地域に根差した広報展開がより必要なのではないかと。4年生大学進学への傾倒が大いにあるかと思うが、尼崎市＝関西保育のようなブランドイメージが定着すれば、より強みになるのではないだろうか。

② 保育科の取り組み

- ・事業計画からの取り組み状況が関連して見えてこない。実際に行ったことはわかるが、事業計画を基に取り組みが行われるべきだと思うので、そのあたりをうまく調整すべきであろう。
- ・実習に来ていただいても、現場の保育士が指導する人数が充分にいない現状がある。
- ・少しでも関西保専の魅力展開が行われるよう期待したい。

(その他)

第2回の会議は、2024年の3月13日水曜日に予定しており、2023年度学校自己評価報告書に対する評価を依頼予定。